

常任委員会（総務、文教産業、民生病院、建設水道）では、特定調査事項として、自主的にテーマを設定し調査を行っています。ここでは、その目的と取組状況について、また、各委員会で実施した管内視察について報告します。

文教産業委員会

特定調査事項

「企業立地の促進について」

調査の目的

市内製造業の事業所数や製造品出荷額は年々減少傾向にあり、市内工業は厳しい状況にあることから、企業立地の促進に向けた取組について調査研究を行う。

取組状況

令和3年8月24日に開催した勉強会において、市内工業に関する現状や製造品出荷額等の状況のほか、市内企業・市外企業の事業用地の需要状況などについて学んだ。

管内視察

令和3年10月27日に、F3BASEと企業立地に係る事業用地の現場を視察した。

F3BASEでは、フェンシングの普及活動の状況等について説明を受けた。



▲F3BASE

建設水道委員会

特定調査事項

「中心市街地における老朽建築物の更新と市街地環境の向上について」

調査の目的

市内中心市街地では、建物の老朽化や都市のスポンジ化が進行しており、魅力ある都市拠点の形成を阻害する要因となっていることから、人が集い、快適に過ごすことができる空間の創出について調査研究を行う。

取組状況

令和3年8月30日に開催した勉強会において、市内中心市街地の現状と課題や、今後のまちづくりの施策の方向性などについて学んだ。

管内視察

令和3年7月20日に、沼川・高橋川流域の治水安全の向上を目的に整備が進む沼川新放水路（仮称）を訪問し、事業主体である静岡県沼津土木事務所より計画の概要や事業効果等の説明を受け、事業の進捗状況を視察した。



▲沼川新放水路（仮称）